

## SAP® BusinessObjects™ EDGE BI

### 成長企業のためのBIソリューション

#### 成長を続ける企業のための 包括的なBIソリューション

SAP® BusinessObjects™ Edge Business Intelligence (BI) ソフトウェアは、ビジネスプロセスの改善、新たなビジネスチャンスの発見、競合他社との差別化に取り組む中堅企業向けに設計されたビジネスインテリジェンス(BI)製品です。業務レポート、柔軟なアドホッククエリレポートと分析、ダッシュボードとビジュアル化、データ品質と統合といったあらゆるBI要件に対応できる、お求めやすい価格のソリューションを提供します。また、検索機能、モバイルデバイス向け機能、ダッシュボード機能に加え、使い慣れたMicrosoft Officeアプリケーションとの統合をサポートし、作業の場所と方法に応じて直感的に操作できるBI環境を備えています。オープンアーキテクチャーとして実績のあるプラットフォーム上に構築されるSAP BusinessObjects Edge BIでは、現在使用しているアプリケーション、データソース、プラットフォームを活用することも可能です。

#### 柔軟なソリューションが あらゆるBIニーズに対応

SAP BusinessObjects Edge BIには、現在抱えているビジネス上のニーズに応え、企業とともに成長を図るため、3つのオプションが用意されています(3ページの図を参照)。

- SAP BusinessObjects Edge BI, standard package
- SAP BusinessObjects Edge BI, version with data integration
- SAP BusinessObjects Edge BI, version with data management

#### SAP BusinessObjects Edge BI, Standard Package

これからまさにビジネスインテリジェンスを導入しようとしている中堅企業に適しているこの標準パッケージは、BIの優れた洞察性によってエンドユーザーの能力を強化するための主要機能を提供します。ユーザーは柔軟なアドホックレポート、クエリー、分析、ダッシュボードを使用して、IT部門に頼ることなく、データに基づく意思決定を迅速に行うことができるようになります。また、Microsoft OfficeやMicrosoft SharePointアプリケーションなど、日常的に使用しているツールでデータにアクセスできるというメリットもあります。さらに、実績あるオープンなインテリジェンスプラットフォーム上に構築されていることにより、担当者が的確な情報を的確なタイミングで受け取れるよう、安全かつ管理された情報アクセスを実現します。

#### SAP BusinessObjects Edge BI with Data Integration

このデータ統合バージョンは、信頼性の高いBIに基づいた堅実な意思決定を実現するための機能を提供します。データ統合の能力を、アドホックレポート、クエリー、分析、ダッシュボードなど、エンドユーザーにとって不可欠な機能と統合することにより、情報に対する洞察力と信頼性が向上します。ユーザーが意思決定に使用しているデータの信頼性を高めることを目的に設計されているこのバージョンもまた、実績のあるオープンなインテリジェンスプラットフォーム上に構築されており、情報が担当者に必要なタイミングで必要な場所に送られるようサポートします。

SAP® BusinessObjects™ Edge BIソフトウェアは、ビジネスインテリジェンス(BI)プロセスの改善と、競合他社に対する優位性の獲得を目指す中堅企業に特化した製品です。ほぼすべてのBI要件への対応が可能になるとともに、既存のアプリケーション、データソース、プラットフォームを活用することもできます。



## SAP BusinessObjects Edge BI with Data Management

中堅企業向けの包括的なデータ管理機能を提供し、データ品質の改善をサポートする追加機能を備えたこのバージョンは、組織全体で発生するデータエラーの発見、修正、予防の一元化を支援します。アドレスデータをインテリジェントに確認し、データレコードに変更の可能性があるかを提示できるため、ユーザーはアドレス確認を統合して連絡先データの完全性を実現することができます。信頼できるデータとタイムリーで正確な情報により、ビジネスユーザーの意思決定をサポートする確かな基盤を確立できます。

## 複数のビジネス管理アプリケーションに対応する BI

先進的な中堅・中小成長企業向け BI ソリューションである SAP BusinessObjects Edge BI は、オープンな異種混合プラットフォーム上に構築されています。これにより企業は、情報資産全体で包括的かつ信頼性の高い可視化を実現できます。

### SAP アプリケーションとの統合

SAP BusinessObjects Edge BI は、SAP ソフトウェア環境におけるより緊密な統合を実現するために継続的に拡張されており、以下のように広範囲な BI ソリューションを提供します。

- 総所有コスト (TCO) の削減
- 導入期間の短縮による迅速な価値実現
- 現在と将来の SAP ソフトウェア環境との統合を可能にする柔軟性
- 特にセルフサービスレポートと分析の領域で、エンドユーザーへより直感的な操作性を提供

また、以下の領域において改善が行われています。

- SAP NetWeaver® Business Warehouse (SAP NetWeaver BW) コンポーネントのデータウェアハウスセマンティックレイヤーの管理
- データウェアハウスメタデータのサポート拡張
- SAP NetWeaver Portal コンポーネントとの統合強化
- SAP ソリューションにおいて利用可能な SAP BusinessObjects Rapid Marts® パッケージとのデータ統合

### Microsoft アプリケーションとの統合

Microsoft 社は近年、Microsoft Windows Server 2008、Microsoft SQL Server 2008、Internet Information Services 7.0、Microsoft Visual Studio 2008 など、テクノロジープラットフォームの多くのコンポーネントを一新しました。SAP BusinessObjects Edge BI は、Microsoft SharePoint Services と Microsoft Office SharePoint Server 2007 をサポートしているため、Microsoft SharePoint Server 向け統合キットの次期リリースで必要とされる数多くの構造的変更にも有効です。また、BI からあらゆる Web アプリケーションまたは Microsoft .NET アプリケーションへのインサイトの拡大を目指す企業にもメリットを提供します。IT 部門と開発者は、新しくなった Microsoft .NET インテリジェンスプラットフォームソフトウェア開発キットを使用して、スケジューリングやセキュリティなどのインテリジェンスプラットフォームの機能を再利用できるほか、既存のコンテンツをアプリケーションに組み込むことができます。

### Oracle アプリケーションとの統合

拡張機能により Oracle 環境とのより緊密な統合を実現した SAP BusinessObjects Edge BI

SAP BusinessObjects Edge BI では、すでにビジネスに使用しているアプリケーション、データソース、プラットフォームを活用することができます。

は、Oracle ユーザーにも広範な BI ソリューションを提供します。Oracle E-Business Suite、JD Edwards、PeopleSoft、Siebel 環境向けに用意されているデータドライバーや統合セキュリティ機能を活用して、表現力とビジュアル性に優れた対話型のレポートを生成することができます。

### ワイヤレスデバイスでのコンテンツ利用

SAP BusinessObjects Edge BI を使用して、コンテンツをあらゆるワイヤレスデバイスで利用することができます。ユーザーはデータをドリルダウンし、レポートと指標を利用して迅速なアクションを起こすことができます。SAP BusinessObjects Edge BI はサーバー追加を行わず短期間での導入が可能であるとともに、基盤となるセキュリティを最大限に活用できます。ユーザーは、新規レポートが予定に沿って進行または修正された際に通知されるよう設定することも、モバイルデバイスを介して受信するアラートの種類を定義することもできます。

### 膨大なデータにおけるレポートの拡張公開機能

SAP BusinessObjects Edge BI を使用して、請求書や報告書、そのほかのマーケティング資料などのカスタマイズレポートを、1 つの公開

セッションで100人の受信者に対して公開することができます。100人を超える受信者に対して公開するための、追加のライセンスも提供されています。「レポートバースティング」と呼ばれるレポート公開の拡張機能により、IT部門はさまざまなデータソースから、大量のデータを含み、各受信者向けにカスタマイズされ、Adobe PDFなどの1つのファイルに統合された多数のレポートを作成し、それを1つのアクションで動的な受信者リストに配信することができます。オプション機能では、コンテンツをアーカイブ、印刷、またはメール送信することができます。このような機能により、レポート公開スケジュールは大幅に迅速化/簡素化され、費用効率の良いワンツーワンマーケティングキャンペーンや、そのほかのデータ量の多いカスタマイズレポートの展開が可能になります。

### 価値を迅速に実現するためのクイックスタートパック

中堅企業にとって、BI環境の立ち上げに限られた時間とリソースを費やすことは得策ではありません。SAP BusinessObjects Edge BIでは、企業固有のニーズに合わせてBIを調整するためのクイックスタートパックがオプションで提供されています。

#### 自社のビジネスに即したBIを実現

クイックスタートパックは、現状に適した実践的なBIの展開をサポートします。それぞれのパックでは、個々の要件とベストプラクティスに基づいて調整されたテンプレートとデータコネクタが提供されます。オプションの迅速な展開サービスとともにBIシステムの立ち上げを支援するクイックスタートパックの活用により、企業は短期間でビジネスバリューを実現することができます。

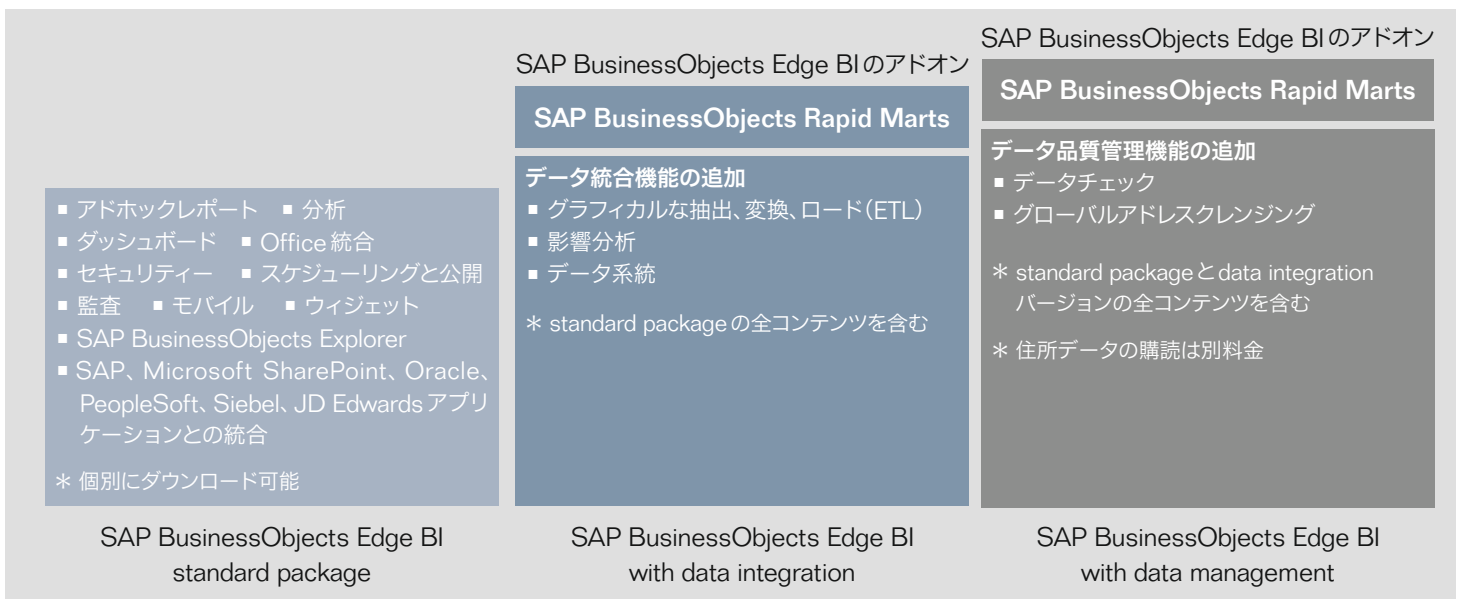
#### 業界のエキスパートが開発

クイックスタートパックは、BIを特定の業種または基幹業務に適用する上で、中堅企業とのビジネスの長い経験と専門知識を持つ、信頼性の高いベンダーによって構築されています。そのため、企業は導入開始時から確信を持って正しい方向へBI展開を進めることができます。

#### 最先端のBIがビジネス拡大を支援

SAP BusinessObjects Edge BIは、継続的な事業支援を目的に設計されています。企業はビジネスの展開と成長とともに、data integration または data managementバージョンへの迅速なアップグレードを行い、追加機能を活用することができます。中堅・中小企業向けSAPソリューションの詳細については、以下のWebサイトをご覧ください。

<http://www.sap.com/japan/solutions/sapbusinessobjects/>



図：SAP BusinessObjects Edge BIで利用可能な3つのオプション

# ソリューション概要

SAP ジャパン株式会社

本社 〒100-0004

東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル

TEL 03-3273-3333(代表)

<http://www.sap.com/japan/>

## サマリー

SAP BusinessObjects Edge BIソフトウェアは、中堅企業向けのビジネスインテリジェンス(BI)製品です。業務レポートから柔軟なアドホッククエリーレポートと分析、ダッシュボードとビジュアル化、高度なデータ品質と統合、計画と予算作成まで、BIの要件に対応できるお求めやすい価格のソリューションを提供します。

## ビジネス上の課題

- ビジネスプロセスの改善による意思決定の改善と競争力の向上
- 計画、予算作成、レポート、ダッシュボードのBI要件への対応
- 現在使用しているアプリケーション/データとBIとの統合
- 必要な時に必要な場所で、ユーザーがBIに安全にアクセスできる環境の実現

## 主な機能

- **ソリューションの選択**: 企業の要件に合わせて3つのパッケージから選択し、ニーズの変化に応じて円滑にアップグレード
- **アドホッククエリー、レポート、分析**: IT部門に頼らず、ビジネスユーザー自らがデータに基づいた意思決定を迅速に実行可能
- **使い慣れたアプリケーションとプラットフォーム**: Microsoft Office アプリケーションやSAP、またはOracleのソフトウェア環境でデータを使用
- **ワイヤレスデバイスでの利用**: モバイルデバイスと通信し、レポートを共有
- **拡張レポート公開**: パーソナライズされたレポートを、1つのセッションで何千人もの受信者へ公開
- **ビジネスに合わせた導入**: クイックスタートパックが、個々の要件に応じて調整したソフトウェアのカスタマイズをサポート

## ビジネスメリット

- **ビジネスの機敏性と競争上の優位性が向上**: 信頼性の高い最新のデータに基づいた、迅速で適切な意思決定をBIソリューションがサポート
- **コストの削減**: 既存のアプリケーションとソフトウェア環境にBIデータを統合
- **柔軟性の向上**: ビジネスユーザーが必要な時に、必要な場所と方法で使用できるBI
- **投資回収(ROI)期間の短縮**: 短期間の導入と、個々の要件に合わせたソフトウェアの調整

## 詳細

SAP BusinessObjects Edge BIの詳細については、SAP 担当者にご連絡いただくか、以下のWebサイトをご覧ください。

<http://www.sap.com/japan/solutions/sapbusinessobjects/>

49009291J (SE/09/05)

© 2009 SAP AG. All rights reserved. SAP, R/3, SAP NetWeaver, Duet, PartnerEdge, ByDesign, SAP Business ByDesign, および本書に記載されたその他のSAP製品、サービス、ならびにそれぞれのロゴは、ドイツおよびその他の国々におけるSAP AGの商標または登録商標です。

Business Objects および Business Objects ロゴ、BusinessObjects、Crystal Reports、Crystal Decisions、Web Intelligence、Xcelsius、および本書で引用されているその他のBusiness Objects 製品、サービス、ならびにそれぞれのロゴは、米国およびその他の国々におけるBusiness Objects S.A.の商標または登録商標です。Business ObjectsはSAPのグループ企業です。

本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。本書に記載されたデータは情報提供のみを目的として提供されています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書の内容は、予告なしに変更されることがあります。また、これらの文書はSAP AGおよびその関連会社(「SAPグループ」)が情報提供のためにのみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAPグループは文書に関する誤記・脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAPグループの製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。